

「全国生涯学習カラオケ大会2024in岐阜」を開催 「『清流の国』文化祭2024」の 応援事業として参画

令和6年10月14日、岐阜市文化センターにて「全国生涯学習カラオケ大会2024in岐阜」を開催。当日はカラオケを生涯学習として日々練習に励む出場者50組と応援者、そして岐阜放送を通じて開催を知った多くの観客が会場を埋めました。

この大会は、当連盟が主催するカラオケレッスンプログラム集大成ともいえる年に1度の全国決勝大会で、文化の祭典「国民文化祭(今回は『清流の国』文化祭2024)」の応援事業として、毎年開催地を持ち回りで実施しているものです。今年は、文部科学省、岐阜県、岐阜県教育委員会より後援をいただき、優秀者には文部科学大臣賞をはじめとする各賞が授与されました。

出場者は10代から80代と幅広く、会場には各地の予選会を勝ち抜いてきた自慢の歌声が響きました。応援で来場した観客からは、「歌唱力もさることながら、表現力が皆さんそれぞれ豊かで大変勉強になった」との声もありました。

全員の歌唱終了後には、ゲスト歌手の沖田真早美さんがステージに登場。デビュー30周年を記念した新曲「紅椿」をはじめ全5曲を披露いただき、笑いを誘う軽快なトークを交えながら、プロの歌声で会場を魅了しました。

歌唱審査は、作詞・作曲家の松岡裕二さんを審査員長に、5名の審査員にて厳正に行われました。最優秀に値する文部科学大臣賞に輝いたのは岐阜県関市の西村希文さん。長渕剛のブルームーンを独自の表現で見事に歌い上げました。締め括りとなる表彰式では、優秀者8名に賞状とトロフィーが贈られ、約5時間にわたる大会が無事終了しました。



第39回国民文化祭 第24回全国障害者芸術・文化祭



「清流の国ぎふ」文化祭2024

ともに・つなぐ・みらいへ ～清流文化の創造～



▲本大会プログラム



▲ゲスト歌手／沖田 真早美さん



岐阜市文化センター (岐阜県岐阜市金町5丁目7-2)

岐阜市文化センターは、市民が集い、学び、発表する交流拠点として、文化芸術活動から各種イベントまで、幅広い活動、利用に対応できる装置を備えた多目的施設『岐阜市の文化芸術拠点として、文化芸術の創造、発信を通じ『ひと』や『まち』をいきいきと輝かせるという基本理念のもと、芸術文化の普及や活動を中心に、支援や自主事業等を積極的に行っている。建築年度は1984年(昭和59年)。金宝町通りに面した立地で、通りのシンボルの建物となっている。

「全国生涯学習カラオケ大会 2024 in 岐阜」 受賞者発表！

厳正な審査の結果、選ばれた8名の
受賞者をここに発表します

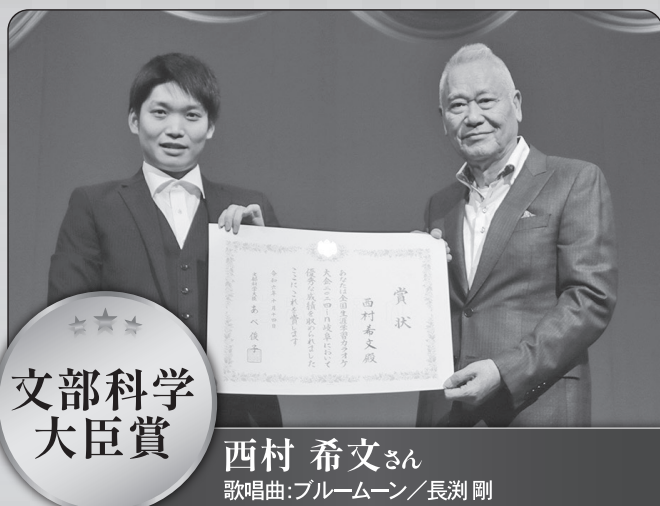
※写真左が受賞者



◀主催者挨拶に立つ
梶 喜代三郎 理事長



司会進行を務めた
岐阜放送のアナウンサー
白井 友里さん▶



文部科学
大臣賞

西村 希文さん
歌唱曲:ブルームーン/長渕 剛



岐阜県
知事賞

橋本 志道さん
歌唱曲:みだれ咲き/木村 徹二



岐阜県
教育委員会賞

増田 蓮さん
歌唱曲:花になれ/指田 郁也



カラオケ
使用者連盟
理事長賞

中野 敦史さん
歌唱曲:木蓮の涙～ acoustic ～/スターダストレビュー



歌唱賞

川口 克彦さん
歌唱曲:スサノオ～愛の神～/ HANZO



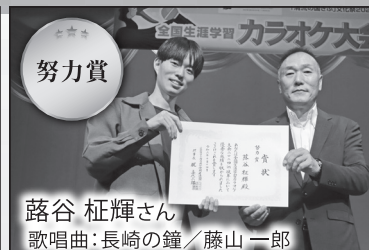
敢闘賞

孫 栄さん
歌唱曲:鯨の浜唄/浅田あつこ



熱演賞

宮下 敬子さん
歌唱曲:かもめの街/ちあき なおみ



努力賞

落谷 柁輝さん
歌唱曲:長崎の鐘/藤山 一郎

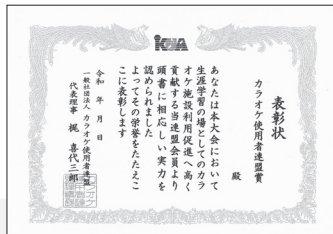


審査員 (5名)

大会名称: 全国生涯学習カラオケ大会2024in 岐阜
開催日: 2024年10月14日 (月・祝)
会 場: 岐阜市文化センター 小劇場
主 催: 一般社団法人 カラオケ使用者連盟
審査員: 松岡 裕二 (作詞・作曲家) ※審査委員長
〈敬称略〉秋山いずみ (ボイストレーナー)
梶 喜代三郎 (一般社団法人 カラオケ使用者連盟 代表理事)
大田 哲也 (一般社団法人 カラオケ使用者連盟 常務理事)
水田 恵介 (一般社団法人 カラオケ使用者連盟 監事)



カラオケイベントに 後援・表彰記念品を ご活用ください



表彰状 (A4 サイズ)



表彰カップ
(高さ26.5cm)

申請内容に基づき、それぞれ「イベントの名称」、
「開催日」を記載・刻印します。

当連盟は、会員主催のイベントを応援する取り組みを行っています。これは、「生涯学習の場としてのカラオケ施設利用の促進」を図るもので、申請を受け承認した会員には、「後援名義」の使用許可と「表彰記念品」を進呈します(1年度毎1回無償)。対象は全会員です。開催規模は問いませんので、店舗や教室の発表会から会館やホールで開催する大会まで、イベント実施の際はご活用ください。

ご希望の場合は「後援申請書」を当連盟ウェブサイトからダウンロードいただくか、電話にて本部事務局よりお取り寄せください。申請書は、開催日の2週間前までに本部事務局までお送りください。

また、当連盟ウェブサイトには、会員ログインによりイベント情報を自由に掲載いただけます。開催告知や出場者募集、結果報告などにご活用ください。

*イベント情報を掲載する場合は、トップページから「会員ページ」にログインの上、「投稿フォーム」にイベント情報を投稿ください。



<https://kua.or.jp>

検索

2024年度版 「音楽著作権の啓発チラシ」を作成しました

「音楽著作権の啓発チラシ」の作成にあたって、チラシデザインの一般公募を実施しました。今回の投稿は349点。想像力豊かな作品が多く寄せられました。その中から金賞、銀賞、銅賞が選出されましたので入賞者を発表します。尚、金賞作品は今年度のチラシデザインに採用いたしました。

当連盟は、歌う場における音楽著作権の認知拡大を活動の一つとしております。チラシデザインの一般公募では、学校教育の場にも対象を広げ、公募を音楽著作権について考えるきっかけにさせていただきました。会員各位におかれましては、本チラシを店内に掲示いただくなど、音楽著作権の適法利用を広く呼びかけるアイテムとしてご利用ください。

金賞



橡木 夏蓮さん 20歳 (新潟県)

※2024年版 音楽著作権の啓発チラシ

銀賞



福山 絢香さん 19歳 (福岡県)

銅賞



近藤 美怜さん 27歳 (愛知県)

check! JASRAC使用料のお支払について、今一度ご確認ください

カラオケ設置店や歌謡教室が支払う音楽著作物使用料は、JASRAC(一般社団法人日本音楽著作権協会)によって楽曲の権利者(作詞・作曲者など)へ分配され、新しい作品づくりに活かされています。

当連盟は、音楽著作物を利用する全ての利用者に、音楽の適法利用と音楽著作物使用料の未払い及び滞納防止を呼び掛けています。会員各位におかれましても、JASRACへの支払い日(口座振替日)をお確かめの上、支払いに遅れが生じないようお努めください。

尚、使用料滞納が判明した会員に対しては、該当会員へ直接連絡し、状況確認を行っています。まずは、引落口座と残高を確認し、滞りが生じぬようご注意ください。

3月初旬にお送りする「年会費に関するご案内」の表題が「振込のお願い」になっている方は、振替口座が未登録の状態です。早急に「口座振替依頼書・自動払込利用申込書」の再提出をお願いします。再提出用の用紙は、記入不備等が判明した時点で不備の用紙と共に送りしていますが、お手元がない場合は再送いたします。本部事務局までご連絡ください。

尚、「歌謡教室」会員については、会員登録の時点でご自宅を宛先としております。送付先を変更される際はご連絡ください。

※チケットの追加購入を希望される際は、本部事務局までお問合せください。

(業務時間は祝日、年末年始を除く、月曜から金曜の午前10時から午後6時まで)